



本康歯科ニュース



「世界中のどの歯医者に行くよりも、この歯医者に来て良かった！！」と思ってもらえる歯科医院めざして！！

歯：組織培養、マウス使い初の成功

歯の元になる細胞から歯周を歯の組織を培養し歯茎へ移植することに、東京理科大などが、マウスを使って世界で初めて成功した。「歯科再生治療」の実現につながる技術。これまで、胎児マウスから歯の元になる細胞を取り出して歯茎に埋め込み、歯を再生することに成功している。今回は外部で培養することを目的に、マウスの胎児から「上皮細胞」「間葉細胞」を集めて歯胚を培養し、別のマウスの腎臓皮下に埋めて成長させた。腎臓皮下は血流量が豊富で、放っておくと歯が伸び続けるため直径2・5ミリの円柱状のプラスチックで囲んで長さを調整した。60日後には十分な硬さのある再生歯と、歯を支える「歯槽骨」やクッションの役割を果たす「歯根膜」など歯周組織を含む「再生歯ユニット」が完成。歯茎に移植すると、あごの骨とつながり、口に物が入った時に異物を感じる神経や血管も入り込んだという。人間に応用するには歯胚の元になる細胞を調達する方法や、体に負担をかけない培養方法なども開発する必要がある。

こんな夢みtainなニュースが先日新聞に掲載されました。何十年か先には歯がなくなればインプラントやフリッジ・入れ歯などではなく、再生歯を植える治療が確立されるかも。それまで私たちは生きていられるでしょうか？現在の歯を抜いたり、削ったりという治療はしばらく続きそうですので一緒に歯を大切に守っていきましょう。

当クリニックからのお知らせ

8月14(日)・15(月)は夏季休暇とさせていただきます。また、12(金)・13(土)は救急診療とさせていただきますのでご理解の程よろしくお願いします。



お役立ち歯科情報

“良い歯ならび”には、
いくらの価値があると考えますか？



東京都の歯科関連企業が、全国の20～40代の男女300人を対象に「歯ならびに関するアンケート」を行ないました。その中で「自身の歯ならび」について質問したところ、「良くない」と答えた人が“64.3%(193人)”もいたようです。

また、「歯ならびが生活に及ぼす影響」について聞いたところ、「笑顔の印象を左右する」と答えた人が“89.3%”、「自信につながる(65.0%)」、「お口の中の健康に影響がある(77.0%)」、「体全体の健康に影響がある(69.7%)」と、歯ならびの善し悪しについての理解もかなり高かったようです。

また、「海外と日本の歯ならびに対する意識の違い」も調べるため、留学経験のある100人にもアンケートを実施したところ、「海外の方が歯ならびに対する意識が高い」と答えた人が“71%”、さらに「日本人はもっと歯ならびに関心を持つべき」と答えた人が“66%”という数値になったそうです。

そして、「良い歯ならびは一生でいくらの価値があるか？」の問いに対し、日本人300人の平均額は“259万円”だったのに対し、留学経験者100人の平均額は“410万円”と“151万円”もの大きな差が見られました。

海外で生活したことのある人は、周りの外国人の意識に影響され、良い歯ならびに高い関心を持つものかもしれませんね。



皆さんは“良い歯ならび”は一生でいくらの価値があるものだと考えますか？